

C-11 「よこはまの暑さを学ぼう」

～暑さの原因を知り、自分たちのできることを考えよう～

講義担当:みどり環境局環境科学研究所

講座対象者	☐ 小学校低学年 ☐ 小学校中学年 ☒ 小学校高学年 ☐ 放課後施設利用児童 ☒ 中学生 ☒ 高校生 ☒ 大学生 ☒ 地域一般					
授業活用例	「理科」、「総合的な学習の時間」					
関連のあるSDGsのゴール	11、13			オンライン授業	☐ 可	☒ 不可
対応可能曜日	☒ 平日 ☐ 休日 ☐ その他(曜日)					
対応時間	9時～16時					
年間実施上限数	4回（7～9月は業務繁忙のため、お受けできない場合があります）					
講座実施方法 ※（ ）は場所等	☒ 講義（屋内：パソコン、プロジェクターが利用できる教室等） ☐ ワークショップ（ ） ☐ 自然体験（ ）					
講座所要時間	45分程度（要相談）					
実施条件、必要な準備等	PC（パワーポイントが起動するもの）、スクリーン（モニター）、プロジェクター					

講座内容

1 本講座の目的・ねらい

地球温暖化などの気候変動やヒートアイランド現象の影響により、横浜の夏の暑さが厳しさを増しています。熱中症にならないためには、日頃から暑さに備える工夫をすること(暑さに適応すること)が必要です。

本講座は、暑さにまつわる様々な内容の理解を深める講義を通じて、暑さに適応していくために自分たちがこれからできることを考えるきっかけを作ることを目的としています。

2 内容

簡単なクイズを交えながら講義を行います。ご要望に応じて内容を調整しますので、お気軽にご相談ください。

<例>

- 地球温暖化やヒートアイランド現象のメカニズム
- 横浜市の暑さの現状について
- 気候変動対策(緩和策・適応策)やヒートアイランド対策
- 環境科学研究所が行っている暑さに関連した調査結果
- 身近で実践できる暑さ対策の紹介



問合せ先:みどり環境局環境科学研究所 TEL:045-453-2550

メールアドレス:mk-kanken@city.yokohama.lg.jp